MITSUBISHI ELECTRIC

PAC-SK43ML

無線LANアダプタ

据付工事説明書

販売店・工事店様用

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事前にこの据付工事説明書を必ずお読みください。

安全のために必ずお守りください

●ご使用の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ据付けてください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告（誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの）

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くには設置しない。
誤動作による事故の原因になります。

■心臓ペースメーカーや植込み型除細動器を装着している方の近くで使用しない。
医療機器の誤動作の原因になります。

■お客様ご自身で分解・改造・修理をしない。
感電・火災・ケガの原因になります。

■以下の場所にアダプタを設置しないこと。
・可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所
可燃性ガスがアダプタの周囲にたまると、火災・爆発の原因になります。

■以下の特殊な環境にアダプタを据え付けないこと。
・油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところ
・酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところ
電気部品腐食による感電・性能低下・故障・発煙・火災の原因になります。

■据付けは、お買上げの販売店又は専門業者に依頼する。
据付けには専門の知識と技術が必要です。
お客様ご自身で据付工事をされ不備があると、感電・火災・アダプタの落下によるケガの原因になります。

■据付けは、据付工事説明書に従って確実に行う。
据付けに不備があると、感電・火災・アダプタの落下によるケガの原因になります。

■異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止してブレーカーを切ること。
お買い上げの販売店・お客様相談窓口に連絡すること。
異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災の原因になります。

■アダプタを病院など医療機関に据え付ける場合はノイズ対策を行うこと。
ノイズが医療機器に悪影響を与え、医療行為を妨げる原因になります。

●据付工事終了後、❹「据付工事後の確認」を必ず確認し、この据付工事説明書をお客様にお渡しください。
お客様に、取扱説明書・保証書とともに大切に保管していただくように依頼してください。

■"図記号"の意味は次のとおりです。

禁　止	指示を守る	水ぬれ禁止

■梱包材は破棄すること。
窒息事故の原因になります。

■据付時、安全のため、適切な保護具・工具を使用する。
ケガの原因になります。

■据付工事部品は、必ず当社付属部品を使用する。
当社指定部品を使用しないと、感電・火災・アダプタの落下によるケガの原因になります。

■取付けは、質量に十分耐えるところに確実に行う。
強度の不十分な所に取付けると、アダプタ本体が落下し、ケガの原因になります。

■配線や端子接続部に外力や応力が伝わらないように固定する。
接続や固定に不備があると、断線・発熱・発煙・火災の原因になります。

■アダプタの接続作業時はブレーカーを切る。
感電の原因になります。

■お客様ご自身で移動・再据付けはしない。
据付けに不備があると感電・火災などの原因になります。
お買い上げの販売店又は専門業者にご依頼ください。

■アダプタの据付けは、販売店又は専門業者が据付工事説明書に従って行うこと。
感電・火災の原因になります。

■アダプタを水・液体で洗わないこと。
ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災の原因になります。

■アダプタは水のかかるところや高湿度で結露するところには据え付けないこと。
ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災の原因になります。

■濡れた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。
感電・故障・発煙・火災の原因になります。

⚠注意（誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの）

■直射日光のあたる場所、又は周囲温度が 40℃以上・0℃以下になる場所にアダプタ本体を取付けない。
直射日光や高温・低温環境はアダプタ本体の変形・故障の原因になります。

■特殊環境には使用しない。
油（機械油を含む）・蒸気・硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。

■他の無線機器、電子レンジ、コードレスフォン、ファクシミリなどの近くで使用しない。
誤動作の原因になります。

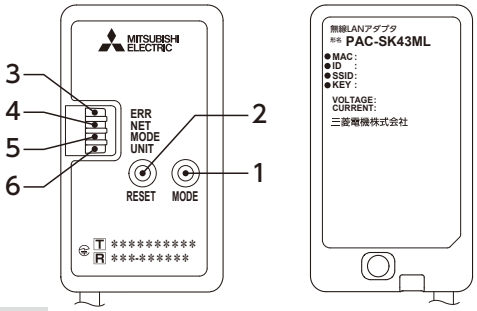
■幼児の手の届く場所には取付けない。
ケガの原因になることがあります。

■静電気による破壊を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属に手を触れて、身体の静電気を取り除く。
人体などからの静電気は、アダプタ本体を破壊するおそれがあります。

■取付工事・配線工事をする場合、接続機器の電源を切ってから行う。
接続機器の電源を切らなかった場合、アダプタ本体・接続機器の誤動作・故障の原因になります。

1 各部の名称

No.	名　　称	説　　明
1	「MODE」ボタン	設定モードを選択します。
2	「RESET」ボタン	再起動、又は初期化します。
3	「ERR」ランプ（オレンジ）	異常時に点滅します。
4	「NET」ランプ（緑）	無線LAN通信時に点滅します。
5	「MODE」ランプ（オレンジ）	設定モード時に点滅します。
6	「UNIT」ランプ（緑）	室内ユニット本体との通信時に点滅します。



■「RESET」ボタン
・約２秒間押すと、無線LANアダプタを再起動します。
・約15秒間押すと、工場出荷状態に初期化されます。

初期化されるとすべての設定情報が失われます。この操作をする際は、十分に注意してください。

2 付属部品（取付け前に付属部品を確認してください）

①	無線LANアダプタ		1	④	接続ケーブル固定用結束バンド		1	⑦	据付用金具		1
②	固定用ケーブルクランプ		1	⑤	ホルダー		1	⑧	設定情報シール※		1
③	②の固定用ネジ 4×16		1	⑥	⑤の固定用ネジ 3.5×16		2				

※初期（ネットワーク）設定する際に必要な情報です。据付後にお客様に必ずお渡し下さい。

裏面へつづく

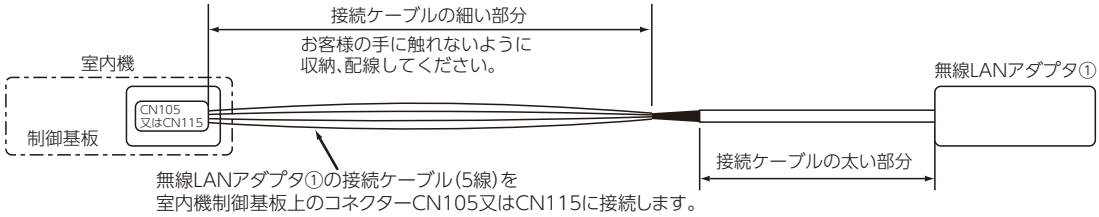
3 無線LANアダプタの設置

室内ユニットへの接続、機器内部でのケーブル引き回しなどについては室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。

必ずブレーカーを切る
感電の原因になります。

(1) 室内機制御基板との接続

●室内機制御基板のCN105又はCN115に無線LANアダプタ①の接続ケーブル (5線) を接続します。
接続位置については、室内ユニットの電気配線図を参照してください。



お願い
●無線LANアダプタ①の接続ケーブル(5線)は延長又は切断しますと、動作不良になります。また接続ケーブル(5線)を電源線やアース線とまとめたりしないで、できるだけ離してください。
●静電気による基板破損防止のため、必ず静電気除去を行って作業してください。

※ツイン、トリプル、フォーの空調機システムに接続の場合は、いずれかの一台に無線LANアダプタ①を接続してください。
MAリモコンが取付けられている室内ユニットがある場合は、その室内ユニットに無線LANアダプタ①を接続してください。

●アダプタ及び接続ケーブルは、室内ユニット本体周辺に固定してください。

(2) 無線LANアダプタの据付

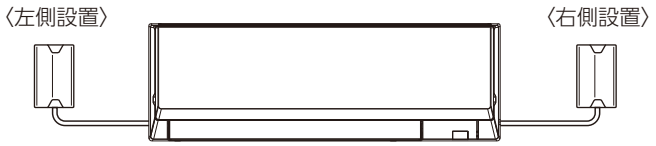
●無線LANアダプタ①を室内ユニット周辺に固定してください。

お願い
●無線LANアダプタ①の設置場所は、無線LANアダプタ①の接続ケーブル(5線)が、室内機へ届く範囲としてください。
●接続ケーブル(5線)の現地での延長は、正常に動作しなくなりますので、絶対に行わないでください。
●ホルダー⑤の取付けは、柱・壁などに2本の固定用ネジ⑥を使って確実に固定してください。

(3) 据付例

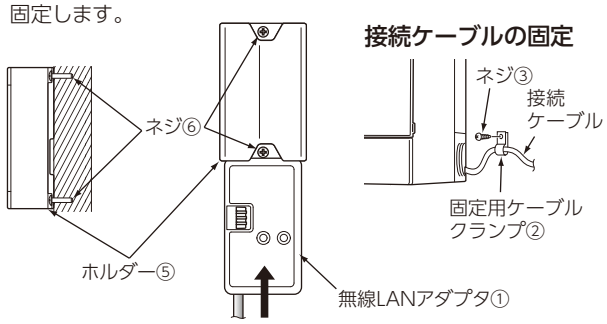
(a) 壁掛形

壁に設置する場合



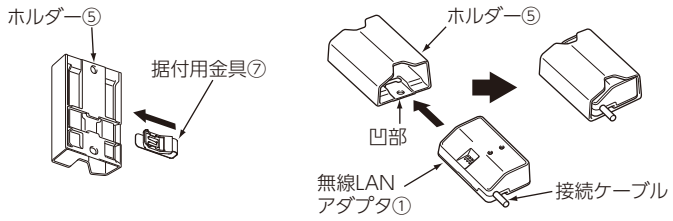
壁掛形の場合、接続ケーブルは室内ユニット背面の配管スペースを通してください。

1) ホルダー⑤を下図の向きでネジ⑥を使って固定します。
2) ホルダー⑤に無線 LANアダプタ①を、下図の向きで"カチッ"と手ごたえがある位置まではめ込みます。



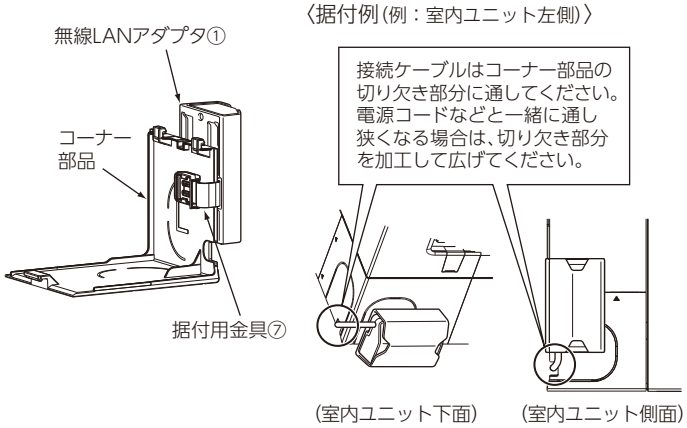
壁に設置しない場合

1) ホルダー⑤に据付用金具⑦をつきあたるまではめ込みます。
2) 無線 LANアダプタ①の接続ケーブルを、ホルダー⑤の凹部に合う向きで"カチッ"と手ごたえがある位置まではめ込みます。



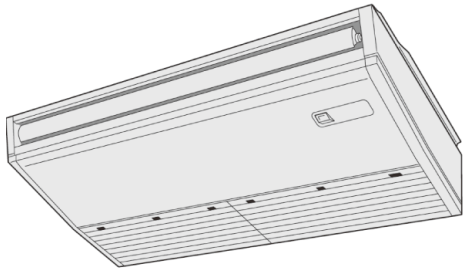
3) 据付用金具⑦をコーナー部品にはさみ込み、ホルダー⑤に取付けた無線LANアダプタ①を固定します。

〈据付例(例：室内ユニット左側)〉

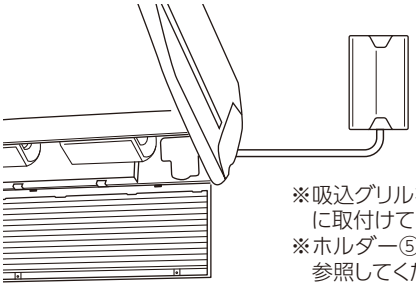


3 無線LANアダプタの設置（つづき）

(b) 天吊形



壁面に直接据付ける場合

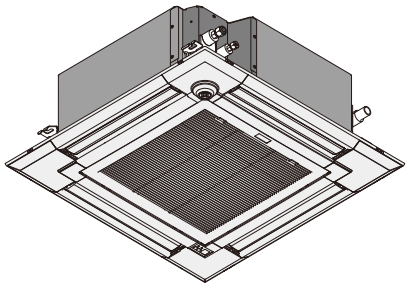


※吸込グリルを開いた時に干渉しない位置に取付けてください。
※ホルダー⑤の固定方法は、(a) 壁掛形を参照してください。

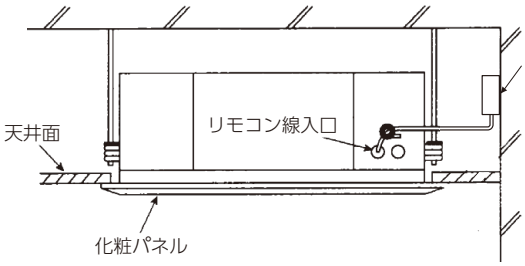
お願い

無線LANアダプタ①を取付ける場合には、サービスできるように点検口を設けて柱・壁などにホルダー⑤を使って固定してください。

(c) カセット形



天井内へ据付ける場合



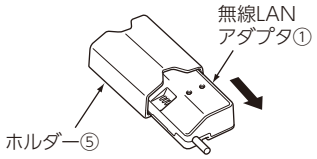
●落下しない場所に固定してください。
※天井面に直接置いた場合、振動などにより音が発生することがありますので防振対策を行ってください。

お願い

無線LANアダプタ①を取付ける場合には、サービスできるように点検口を設けて柱・壁などにホルダー⑤を使って固定してください。

(4) ランプの確認やボタンを操作する場合

●無線LANアダプタ設置後にランプ表示の確認やボタンを操作する時は、右図のように、無線LANアダプタ①をホルダー⑤からとりはずした状態で確認してください。



4 据付工事後の確認

確認日　　確認者名

□の中に✓印をいれて確認してください。確認後、この据付工事説明書をお客様にお渡しください。

□無線LANアダプタが落下しないように固定されていますか？
□工事終了後、ブレーカーを入れましたか？
□無線LANアダプタの「UNIT」ランプが5秒に1回点滅していますか？
（「ERR」ランプ、「NET」ランプ、「MODE」ランプは消灯しています）

□お客様への説明
同梱している取扱説明書に従って、「安全のために必ずお守りください」をご確認の上、設定を行うようにお客様に説明してください。

設定情報シール⑧は、お客様が初期（ネットワーク）設定する際に必要な情報です。据付後にお客様に必ずお渡しください。

三菱電機株式会社

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1